

平成29年度評価結果及び対応状況一覧

調書番号	公共施設名 担当課	外部評価 (アドバイザー評価)		H29評価結果 (2次評価(施設所管部再評価))		評価に対する対応状況	
		評価者	評価区分	見直し必要性	説明	見直しの方向	説明
11	県民文化ホール 生涯学習文化課	小口	要改善	有	<p>今後、県民ニーズの調査方法を検討し、適切なニーズの把握に努めるとともに、他県の誘客・集客等の成功事例を調査し、文化発信の中核拠点施設として、魅力あるイベントの誘致・実施や、県民・市民団体等が気軽に参加・発表できる場の提供、活動へのサポートを引き続き行い幅広い層の県民の利用につなげていく。</p> <p>更に、HPや新聞等の広報手段を利用して、会議室や練習室の利用促進の周知を図っていく。</p> <p>また、他県の指定管理の収支状況等を調査し、次期指定管理者選定時までには改善の可否について検討していく。</p> <p>更に、施設の老朽化に伴い発生する不具合・故障については、日常的にきめ細やかな点検、修繕等を実施し、トラブルを発生させないよう努めるとともに、更新等が必要な設備については、平成30年度に個別施設計画を策定する中で検討していく。</p>	実施方法等の変更	<p>今後、県民ニーズの調査方法を検討し、適切なニーズの把握に努めるとともに、他県の誘客・集客等の成功事例を調査し、文化発信の中核拠点施設として、魅力あるイベントの誘致・実施や、県民・市民団体等が気軽に参加・発表できる場の提供、活動へのサポートを引き続き行い幅広い層の県民の利用につなげていく。</p> <p>更に、HPや新聞等の広報手段を利用して、会議室や練習室の利用促進の周知を図っていく。</p> <p>また、他県の指定管理の収支状況等を調査し、次期指定管理者選定時までには改善の可否について検討していく。</p> <p>更に、施設の老朽化に伴い発生する不具合・故障については、日常的にきめ細やかな点検、修繕等を実施し、トラブルを発生させないよう努めるとともに、更新等が必要な設備については、平成30年度に個別施設計画を策定する中で検討していく。</p>
		五味	要改善				
		諸平	要改善				
12	防災安全センター 防災危機管理課	小口	要改善	有	<p>様々な広報媒体を活用して、地域住民をはじめとした多くの県民に施設の一層の周知を図るとともに、特に、小中学生を対象にした防災教育の充実を図り、学校等への施設利用の働きかけをより積極的に行う。</p> <p>併せて、展示内容が来館者にわかりやすいものとなるよう工夫し、近年、被害の多い大雨の対策に関しては、避難方法等の展示や説明の充実を図る。</p> <p>これらの対応については、今年度末までに内容を検討し、実施にあたっては、指定管理者とも協議し、計画的に進めていく。</p> <p>指定管理者の執行体制等の見直しについては、より効果的に事業が実施できるよう指定管理者と協議していくが、施設の統合については、統合できる類似施設が他にないことから、現状では困難であるが、今後の県有施設の整備状況により検討していく。</p>	実施方法等の変更	<p>様々な広報媒体を活用して、地域住民をはじめとした多くの県民に施設の一層の周知を図るとともに、特に、小中学生を対象にした防災教育の充実を図り、学校等への施設利用の働きかけをより積極的に行う。</p> <p>併せて、展示内容が来館者にわかりやすいものとなるよう工夫し、近年、被害の多い大雨の対策に関しては、避難方法等の展示や説明の充実を図る。</p> <p>これらの対応については、今年度末までに内容を検討し、実施にあたっては、指定管理者とも協議し、計画的に進めていく。</p> <p>指定管理者の執行体制等の見直しについては、より効果的に事業が実施できるよう指定管理者と協議していくが、施設の統合については、統合できる類似施設が他にないことから、現状では困難であるが、今後の県有施設の整備状況により検討していく。</p>
		五味	要改善				
		諸平	要改善				

平成29年度評価結果及び対応状況一覧

調書 番号	公共施設名 担当課	外部評価 (アドバイザー評価)		H29評価結果 (2次評価(施設所管部再評価))		評価に対する対応状況	
		評価者	評価 区分	見直し 必要性	説 明	見直し の方向	説 明
13	愛宕山こどもの 国 子育て支援課	小口	要改善	有	年間約20万人が利用する県民に親しまれている施設であるが、老朽化により遊具の改修、斜面地の土の流出防止など安全面での対策や、小さな子ども連れ家族の利用者など新たなニーズへの配慮が必要となっている。 また、キャンプ場については、利用が低調であるが、トイレなどの改修に多額の経費が必要となる。 このため、改修や施設の一部廃止も含め、今年度末までに施設のあり方について検討していく。	実施方法等の変更	愛宕山こどもの国については、愛宕山施設の利用状況の詳細な調査などを実施した上で、利用者や学識経験者、建築の専門家等をメンバーとする検討会を設置し、愛宕山施設全体の課題への対応や、今後の方向性について意見をいただくこととする。 これらを踏まえ、庁内で検討を進め、将来的な愛宕山全体のビジョンについて検討していく。
		五味	要改善				
		諸平	要改善				
14	愛宕山少年自然 の家 子育て支援課	小口	廃止	有	少子化の影響により、少年の利用が減少していく中で、当初の設置目的に沿わない利用実態となっている。 また、開設以来43年が経過するなかで施設の老朽化が進み、大規模改修には多額の経費がかかることから、今年度末までに廃止を含めた施設のあり方を検討していく。	実施方法等の変更	愛宕山少年自然の家については、愛宕山施設の利用状況の詳細な調査や、建物診断などを実施した上で、利用者や学識経験者、建築の専門家等をメンバーとする検討会を設置し、愛宕山施設全体の課題への対応や、今後の方向性について意見をいただくこととする。 これらを踏まえ、庁内で検討を進め、将来的な愛宕山全体のビジョンについて検討していく。
		五味	要改善				
		諸平	要改善				

平成29年度評価結果及び対応状況一覧

調書番号	公共施設名 担当課	外部評価 (アドバイザー評価)		H29評価結果 (2次評価(施設所管部再評価))		評価に対する対応状況	
		評価者	評価区分	見直し 必要性	説明	見直しの方向	説明
15	産業展示交流館 アイメッセ山梨 産業政策課	小口	要改善	有	<p>利用促進を図るため、県関係各課や市町村等に積極的に働きかける。また、リニア中央新幹線の開業の利点を最大限に活かせるよう、リニア駅周辺整備の検討状況を踏まえつつ、集客施設としての魅力向上や集客増の方策等を検討する。</p> <p>施設修繕では、平成30年度に、公共施設総合管理計画に基づく個別施設計画を策定する予定であることから、この中で修繕計画を作成するとともに、必要な修繕は行い、施設の適正な維持管理に努める。</p> <p>施設の利用向上方策としては、産業展示によるメリットや効果を、県内企業向けに分かりやすく伝えられるようHPの充実を図るとともに、提案型の営業の強化、訪問回数を増やすことなどにより、県内企業の利用促進を図る。</p> <p>また、PVやCM撮影の制作会社への営業を引き続き行うとともに、平日の利用が見込める官公庁・各種団体等に対し、経費の削減や集客増が図れる複数イベントの同時開催を提案するなど営業を強化する。</p> <p>このほか、やまなし観光推進機構等と一層緊密に連携し、県外施設利用者向けに県内の飲食・宿泊、観光情報を提供するほか、アフターコンベンション(イベント後の県内観光等)を促進し、施設利用者の利用満足度を高めていく。</p> <p>なお、施設の近隣には、まとまった駐車場がなく、比較対象施設がないことから、公租公課(甲府市の固定資産の課税標準額等)に基づき、賃借料の算出・見直しを行っている。H30年3月に契約満了を迎えることから、契約書にも記載されているとおり、公租公課の変動による契約額の変更を行う。</p>	実施方法等の変更	<p>利用促進を図るため、県関係各課や市町村等に積極的に働きかける。また、リニア中央新幹線の開業の利点を最大限に活かせるよう、リニア駅周辺整備の検討状況を踏まえつつ、集客施設としての魅力向上や集客増の方策等を検討する。</p> <p>施設修繕では、平成30年度に、公共施設総合管理計画に基づく個別施設計画を策定する予定であることから、この中で修繕計画を作成するとともに、必要な修繕は行い、施設の適正な維持管理に努める。</p> <p>施設の利用向上方策としては、産業展示によるメリットや効果を、県内企業向けに分かりやすく伝えられるようHPの充実を図るとともに、提案型の営業の強化、訪問回数を増やすことなどにより、県内企業の利用促進を図る。</p> <p>また、PVやCM撮影の制作会社への営業を引き続き行うとともに、平日の利用が見込める官公庁・各種団体等に対し、経費の削減や集客増が図れる複数イベントの同時開催を提案するなど営業を強化する。</p> <p>このほか、やまなし観光推進機構等と一層緊密に連携し、県外施設利用者向けに県内の飲食・宿泊、観光情報を提供するほか、アフターコンベンション(イベント後の県内観光等)を促進し、施設利用者の利用満足度を高めていく。</p> <p>なお、施設の近隣には、まとまった駐車場がなく、比較対象施設がないことから、公租公課(甲府市の固定資産の課税標準額等)に基づき、賃借料の算出・見直しを行っている。H30年3月に契約満了を迎えることから、契約書にも記載されているとおり、公租公課の変動による契約額の変更を行う。</p>
		五味	要改善				
		諸平	要改善				
16	飯田野球場 スポーツ健康課	小口	要改善	有	<p>利用料金については、公共施設としての性格から、利益を上げることが目的としての料金設定はできないと考えており、施設の運営に係る維持管理費、人件費について、受益者に負担していただくこととして、その経費の全てを反映しているため、利用の用途に関わらず一律の料金を徴収している。</p> <p>なお、現状の利用料金は、市町村有の軟式野球場の平均額(一般の市町村民による利用)4,193円と同程度となっている。</p> <p>将来的な甲府市への移管については、今後の状況を踏まえ、移管の可能性について検討していく。</p> <p>計画的な修繕については、平成30年度末までに策定する公共施設の個別施設計画の策定の中で長寿命化すべき施設の選定、計画的な修繕等について検討していく。</p> <p>冬季の利用促進については、利用頻度の高い団体などに、利用促進のPR活動を実施していく。</p>	実施方法等の変更	<p>将来的な甲府市への移管については、今後の状況を踏まえ、移管の可能性について検討していく。</p> <p>計画的な修繕については、平成30年度末までに策定する公共施設の個別施設計画の策定の中で長寿命化すべき施設の選定、計画的な修繕等について検討していく。</p> <p>冬季の利用促進については、利用頻度の高い団体などに、利用促進のPR活動を実施していく。</p>
		五味	要改善				
		諸平	要改善				

平成29年度評価結果及び対応状況一覧

調書 番号	公共施設名 担当課	外部評価 (アドバイザー評価)		H29評価結果 (2次評価(施設所管部再評価))		評価に対する対応状況	
		評価者	評価 区分	見直し 必要性	説 明	見直し の方向	説 明
17	文学館 学術文化財課	小口	要改善	有	<p>隣接する美術館を含めた他施設との連携事業を積極的に実施するとともに、展示とそれ以外の手段との組合せなど、より魅力的で集客力のある事業を企画していく。</p> <p>また、小中学校の利用促進を図るため、校長会や教頭会などの機会をできる限り捉え、教育普及事業のメニューをわかりやすく提示するなど、きめ細かく利用を働きかけていく。</p> <p>更に、利用率の低い研究室については施設の特徴や用途を具体的に示しながら、広く周知を図り利用を促すなど、より一層の利用者増に向けた様々な取組を行っていく。</p> <p>なお、他県との人員配置の比較については、本庁も含めた業務分析の検討を進めるとともに、限られた人員を有効活用し、文学館活動の充実を図っていく。</p>	実施方法等の変更	<p>隣接する美術館を含めた他施設との連携事業を積極的に実施するとともに、展示とそれ以外の手段との組合せなど、より魅力的で集客力のある事業を企画していく。</p> <p>また、小中学校の利用促進を図るため、校長会や教頭会などの機会をできる限り捉え、教育普及事業のメニューをわかりやすく提示するなど、きめ細かく利用を働きかけていく。</p> <p>更に、利用率の低い研究室については施設の特徴や用途を具体的に示しながら、広く周知を図り利用を促すなど、より一層の利用者増に向けた様々な取組を行っていく。</p> <p>なお、他県との人員配置の比較については、本庁も含めた業務分析の検討を進めるとともに、限られた人員を有効活用し、文学館活動の充実を図っていく。</p>
		五味	要改善				
		諸平	要改善				